

# まちづくり型観光

---

～フットパスによる内発的发展～

# 0.目次

1.はじめに・・・

2.既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

I 既存の観光

II 既存の地方都市のまちづくり

3.フットパスによる内発的発展

4.モデルコース

5.まとめ

# 1.はじめに

観光とまちづくりは中心市街地を媒介として密接に関係



中心市街地は観光、まちづくりの両者で活かしていくことで  
相乗効果を生み出す



しかし、現在の釧路の中心市街地は、郊外化の影響により衰退し、観光資源とは認識されていない



そこで、まちづくり型観光による中心市街地の活用を提案



釧路まちなかフットパスの導入

## 2.既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

### 既存の観光の特徴

既存の観光で注目されるのは観光名所  
この観光名所を辿る「点の観光」が  
既存の観光

## 2. 既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

### 既存の観光の問題点

#### 企画・運営

- ・ハード整備にお金がかかる。
- ・名所に経済効果が集中する。

#### 街

- ・名所にしか外部から人が来ない。
- ・持続可能性に乏しい

## 2. 既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

### 釧路市での観光の問題

釧路市においても観光名所しか注目されない

中心市街地は観光地とみなされず、観光による街の  
発展可能性に乏しい

中心市街地と観光は関係しており  
中心市街地を観光に取り入れていくべき

## 2. 既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

釧路市中心市街地



## 2. 既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

観光にとっての中心市街地

中心市街地は地域の歴史や文化が蓄積された場所  
こういった場所は観光に必要な要素を持っている

特に釧路市の場合

お店を営んでいる人にも観光に携わる魅力がある



## 2. 既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

### 既存の地方都市のまちづくりの問題点

- 社会関係資本の減少
- 街の持続可能性の減少
- 買い物難民の存在

## 2.既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

### ・社会関係資本の減少

郊外化と人口減少が併存すると、人口の低密度化が進行し、人と人の距離が遠ざかる。



2012年の1月に釧路市で孤独死が発生。  
社会関係資本が減少していること  
が起因していると考えられる。

## 2. 既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

### ・釧路市財政の持続可能性

郊外化により行政サービスの拡大が必要となり、人口減少により行政サービスを利用する人が減少

行政コストが地域住民によって賄われているため、住民一人当たりが負担する行政コストが上昇する。

## 2. 既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

・買い物難民の存在

郊外化

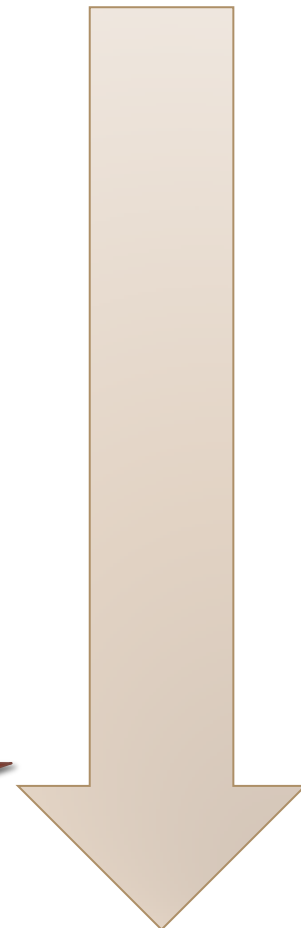
郊外にショッピングモールが  
建つ

中心市街地の商業空洞化

中心市街地に住む人は買い  
物のために郊外へ行く

高齢者は郊外に赴くことが  
困難

買い物難民  
の発生



## 2.既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

コンパクトシティとは何か？

ある場所に人や行政・民間施設を集積させ、都市基盤や社会関係資本の維持・強化を図るまちづくりのあり方である。

## 2.既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

コンパクトシティ化を図ることで..

- 人と人との距離が近づきコミュニティが形成されやすくなる
- 住宅地とお店の距離が短くなり徒歩でも利用可能になる。
- 郊外にある行政施設といった行政サービスの必要性が低下し行政コストが低下し、釧路市の財政負担を小さくなると考えられる。

## 2.既存の観光と既存の地方都市のまちづくり

私たちが提案するのはまちづくり型観光です

観光とまちづくりは中心市街地という共通点を介してつながっており、私たちは既存の観光やまちづくりの問題を解消するために、観光とまちづくりを一緒に構築していくべきだと考えています

具体策は、フットパス！

### 3.フットパスによる内発的发展

まちづくり型観光とは？

香川で導入された観光のあり方

地域内の住民や産業に注目し、地域資源を発掘し、磨き上げ、保存や活用を図る。

スローガン

「住んで良し、訪ねて良い観光地」



### 3.フットパスによる内発的発展

フットパスとはなにか？

イギリスにおけるフットパス

「森林や田園地帯、古い町並みなど、地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くことができる道」を歩くこと

目的

共有地であるコモンズの保護

### 3.フットパスによる内発的发展

日本におけるフットパス

観光やまちづくりの方法のひとつ

フットパスが目指す観光とまちづくりのあり方

まちづくりのため観光  
であり  
観光のためのまちづくり

### 3.フットパスによる内発的発展

#### 熊本県美里町の事例

フットパスをすることで地域住民の交流が増え

コミュニティが形成された

### 3.フットパスによる内発的发展

釧路市において望ましいフットパスのあり方

フットパスを行う場所は、中心市街地

中心市街地で行うことで…



既存の観光と既存のまちづくりの問題を解消する

### 3.フットパスによる内発的發展

フットパスのメリット

- ・コミュニティの形成
- ・まちづくり意識の向上
- ・毛細血管的経済効果

# 3.フットパスによる内発的发展

フットパスのメリット  
・コミュニティの形成

フットパスの導入

コミュニティの形成

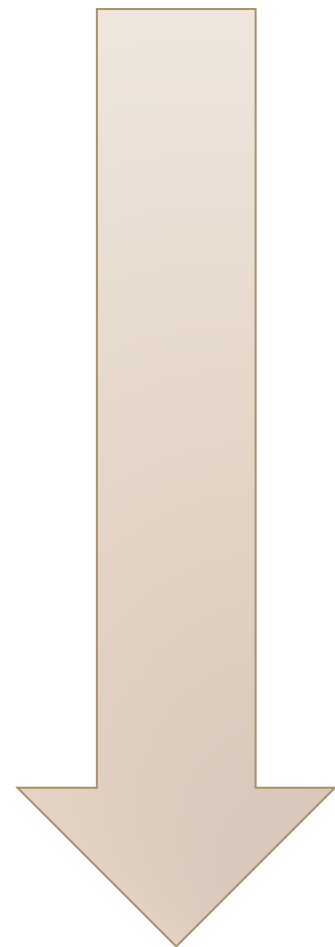
まちづくりの意識が高まる

魅力ある街の形成

観光客の増加

フットパスの活性化

コミュニティの形成



# 3.フットパスによる内発的发展

フットパスのメリット  
・まちづくり意識の向上

フットパスの導入

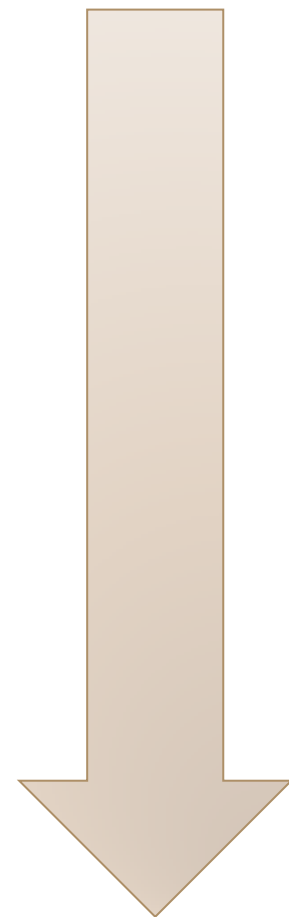
街に観光客が来る

地域住民の「見られてる」  
感増大

街を良いものにしようとい  
うまちづくり意欲増大

地域住民がまちづくりに  
参加する

地域住民のまちづくりに  
よって観光客増加



# 3.フットパスによる内発的発展

フットパスのメリット  
・毛細血管的経済効果

観光客が街中の小さな店  
を利用する

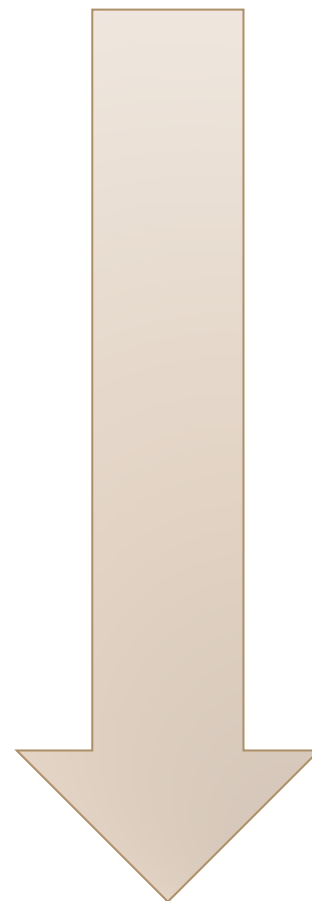
釧路にしかないお店が維  
持・発展

街の個性が維持・発展

観光的魅力の増大

観光客の増加

観光客が街中の小さな店  
を利用する





### 3.フットパスによる内発的発展

#### 内発的発展とは

地域の固有資源を活かした発展のこと

#### 特徴

- ・地域によって維持できる、持続可能性に長けている
- ・地域の独自性・固有性が創出される

## 4.モデルコース

### モデルコースで留意した点

- ・人と人のコミュニケーションが図れる場所
- ・老若男女問わず楽しみ歩けること
- ・釧路市の土地柄を現れる場所

### モデルコース

- ①青と赤のノスタルジーフットパス  
～潮風と夕焼けと漁師と～
- ②坂の上のぼっとフットパス  
～真っ赤な空を見ただろうか～



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース





# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース





# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース

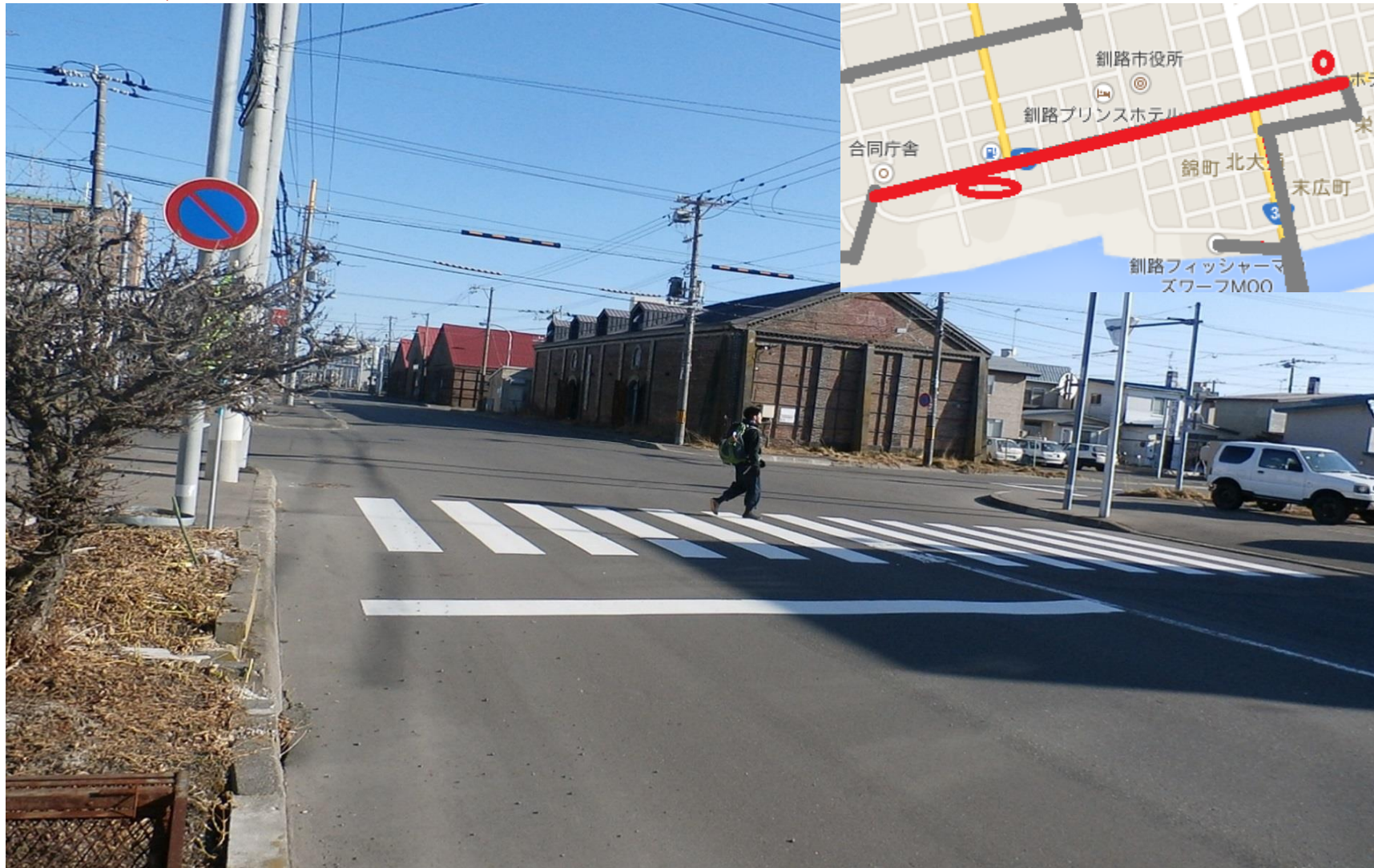


# 4.モデルコース





# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



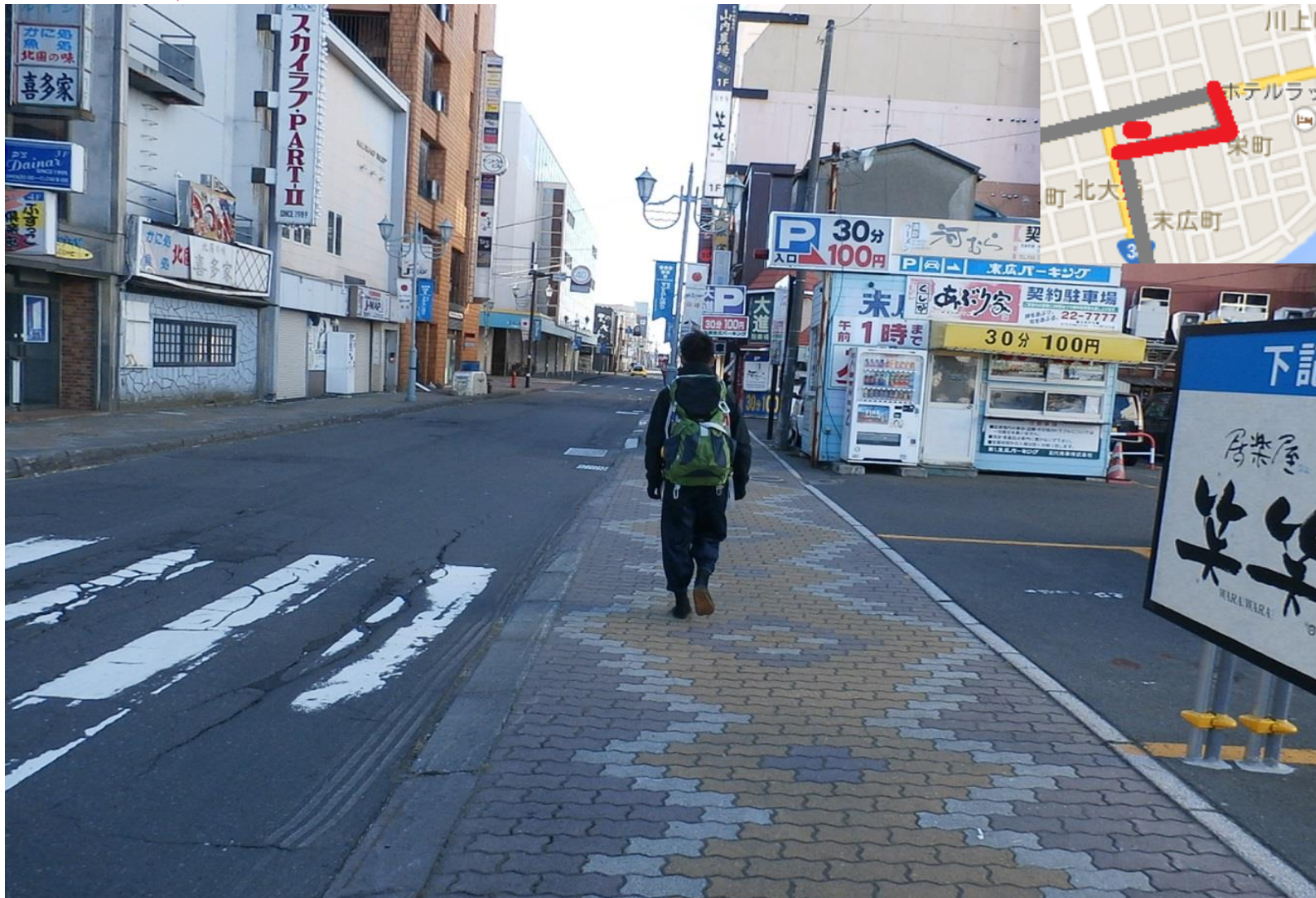
# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース





## 4.モデルコース



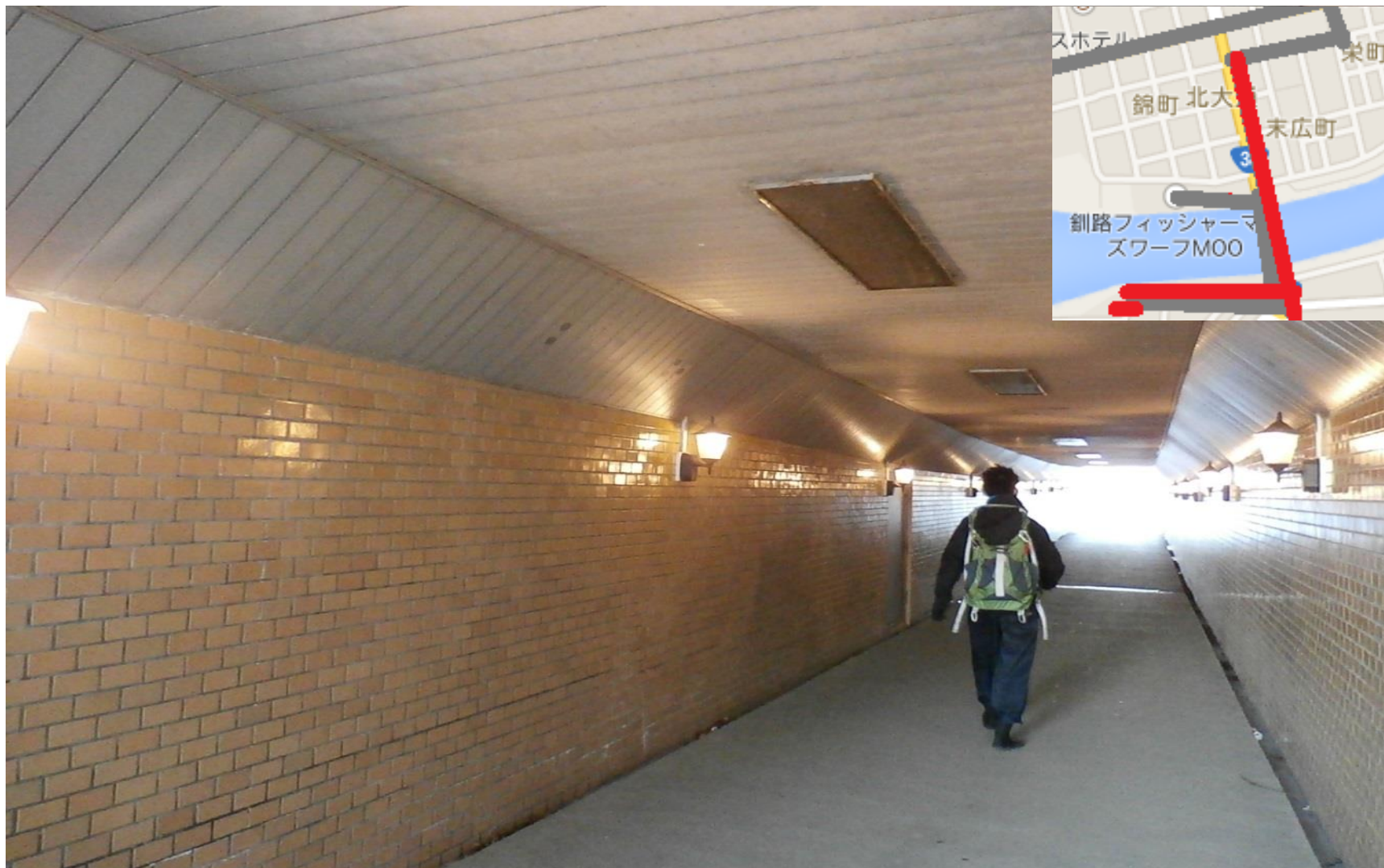
# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



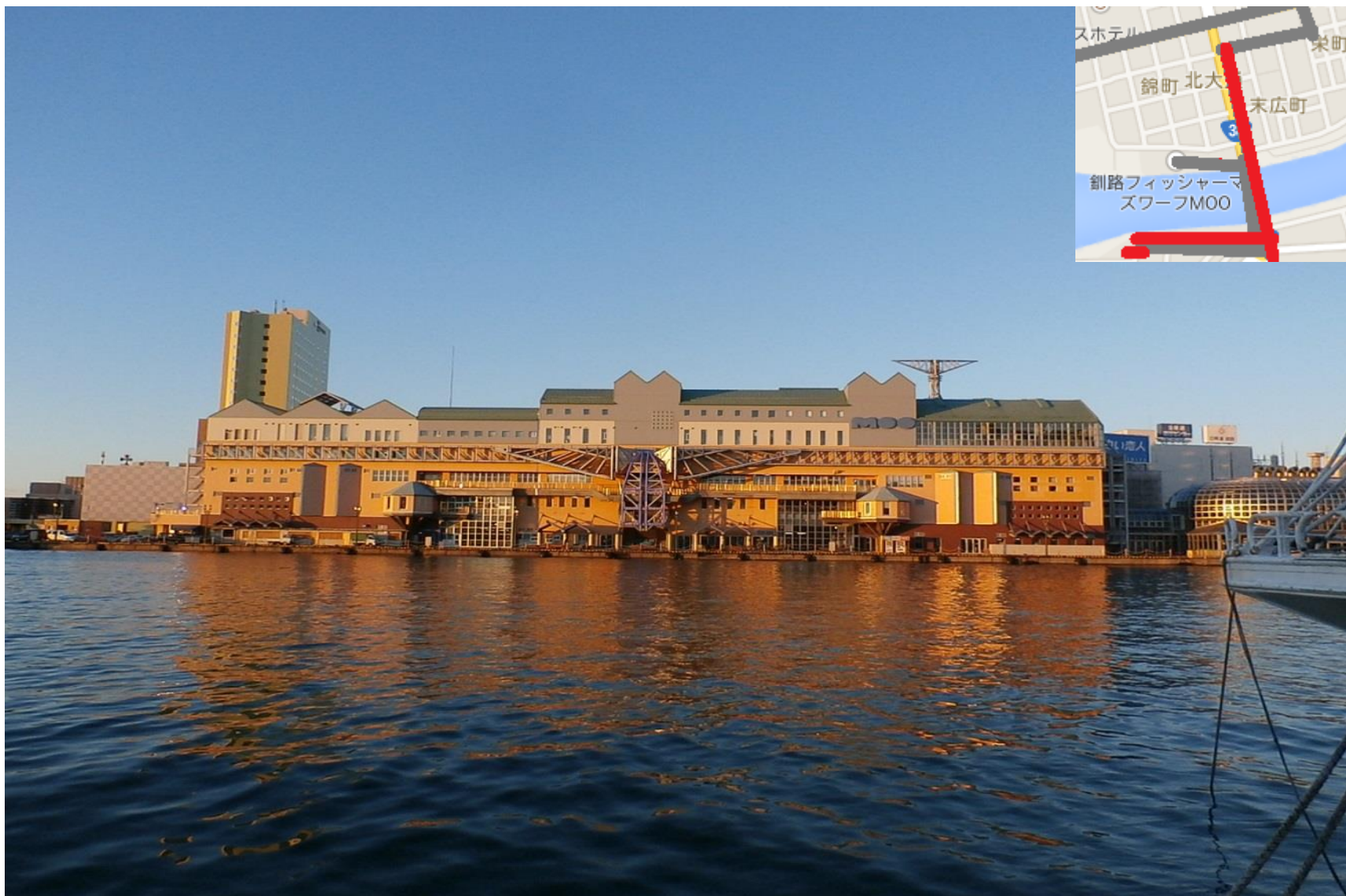
# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



# 4.モデルコース

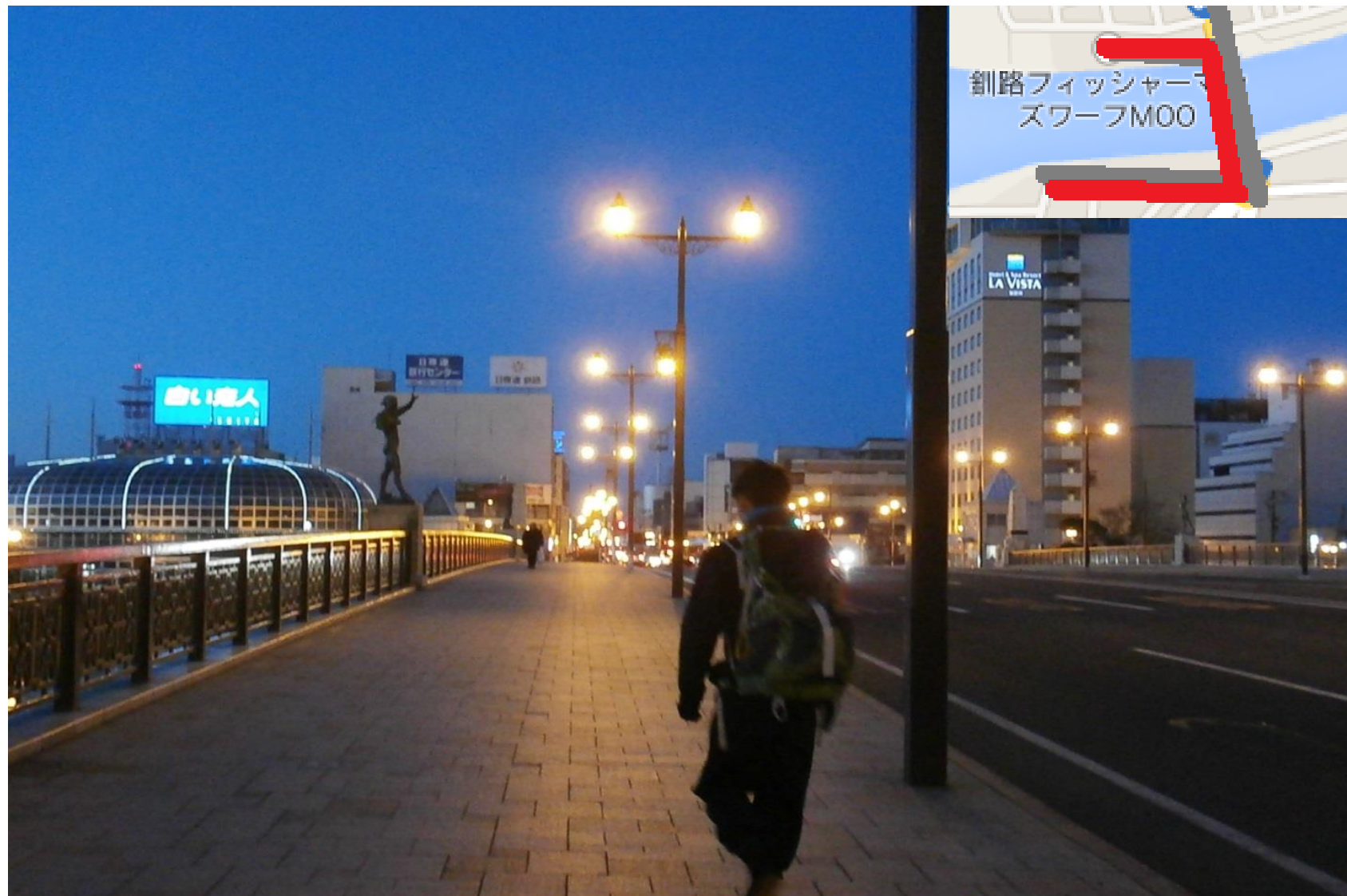


## 4.モデルコース

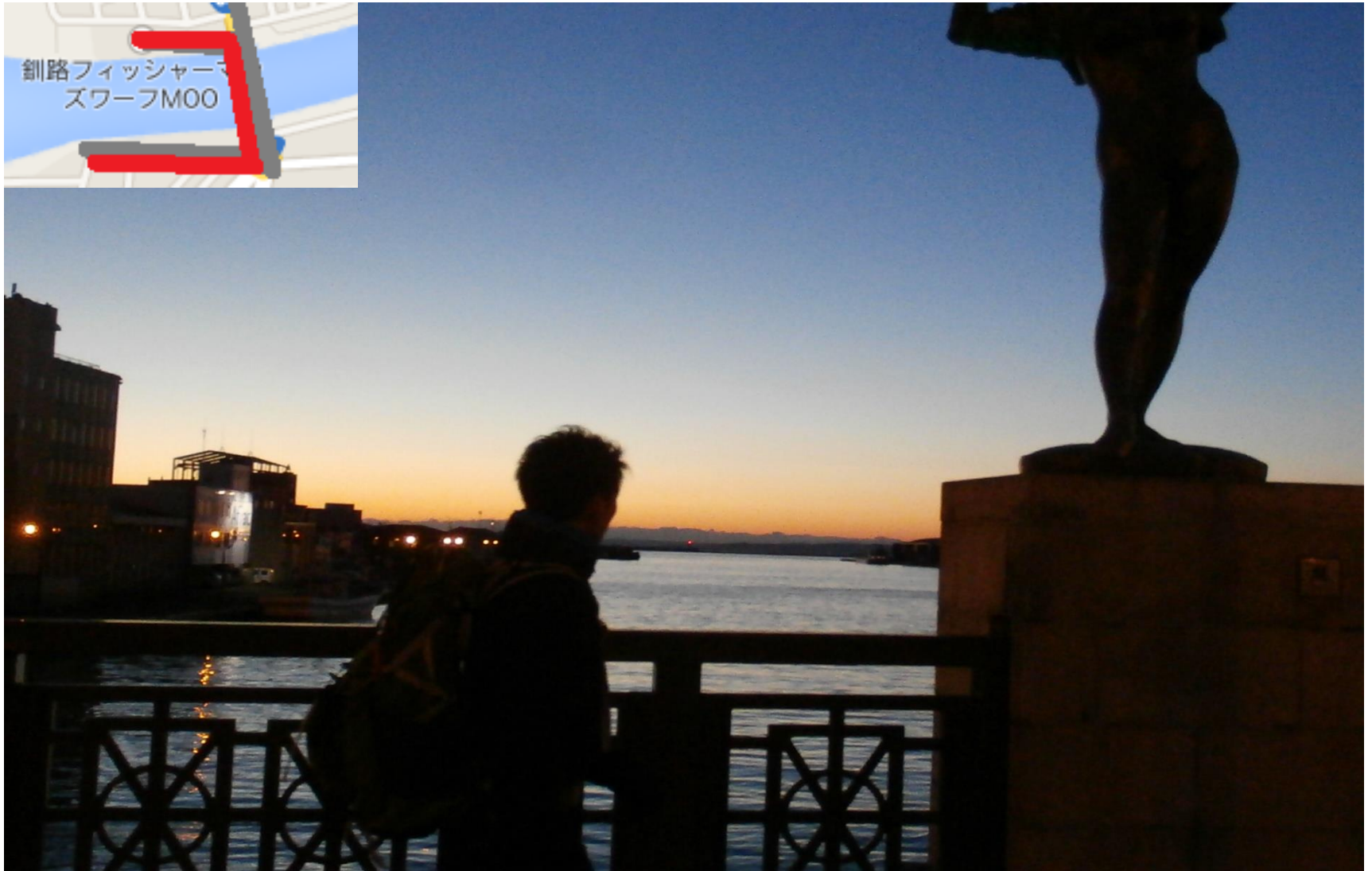




# 4.モデルコース



# 4.モデルコース



## 4.モデルコース



## 5.まとめ

観光とまちづくりは関連している

- ・中心市街地を軸に、観光とまちづくりは相乗効果をもたらす関係にある
- ・現状、この相乗効果は負の方向に向かっているが、正の方向に向かせるのがまちづくり型観光でありフットパスである

フットパスを行うことで、  
釧路市の持続可能な発展を可能にする。